

幼児・児童教育学科 児童教育コース

(A) 卒業に要する単位数

下表のとおり履修しなければならない。

科目区分	必修科目	選択必修科目	選択科目	計
教養科目	4単位	4単位以上	4単位以上	12単位以上
専門科目	8単位		42単位以上	50単位以上
自由選択科目		2単位以内		2単位以内

(B) 専門科目について

卒業のためには、必修科目に指定された4科目8単位、選択科目から42単位以上を修得しなければならない。

(C) 自由選択科目について

教養科目・専門科目の卒業に要する最低単位を越えて履修した単位、國學院大學への編入学に必要な科目として履修した単位の中から2単位までを卒業単位として認める。

(D) 小学校教諭免許（二種）の取得に関わる事項

1. 免許状取得と卒業要件

小学校教諭免許状（二種）の取得のためには、短期大学を卒業し、「短期大学士」の学位を持つことが基礎資格となる。本学の卒業資格を合わせて満たす必要があるため、科目の履修に当たっては十分に留意すること。

2. 教育実習・介護等体験について

(1) 小学校教育実習

原則として、大学近隣の小学校に受け入れをお願いし、実際の小学校教師の役割を体験的に学ぶ。実習期間は3週間が通例である。

(2) 幼稚園教育実習

小学校教諭免許状（二種）と併せて幼稚園教諭免許状（二種）を取得する場合は、副実習として幼稚園実習を行い、実際の幼稚園教諭を体験的に学ぶ。実習期間は2週間が通例である。

(3) 介護等体験の実施

平成10年度から「小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律」の施行に伴い、小学校及び中学校の普通免許状の授与を受けるためには、次の2カ所で計7日間の介護体験を行うことが義務づけられている。

① 特別支援学校（盲・ろう・養護学校）で2日間

② 社会福祉施設で5日間

3. 課程費（1年次に別途納入すること）

(1) 教育課程費 30,000円（幼稚園教諭も希望する場合は50,000円）

4. 実習費（2年次に別途納入すること）

(1) 教育実習費 60,000円（幼稚園教諭も希望する場合は100,000円）

(2) 介護等体験実習費 10,000円

専門科目

必修科目

区分	科 目 名	単位数	開講 期間	開講 学年	卒 業 (摘要)	小 学 校 教 諭	幼 稚 園 教 諭	國 大 教 職 認 定	備 考
必修	教師論	2	半期	1 年	8 単 位	○		○	
	教育課程論	2	半期	1 年		○		○	
	教育原理	2	半期	1 年		○		○	
	教育方法論	2	半期	2 年		○			

選択科目

区分	科 目 名	単位数	開講 期間	開講 学年	卒 業 (摘要)	小 学 校 教 諭	幼 稚 園 教 諭	國 大 教 職 認 定	集 中 講 義	備 考
選択 択	人間開発基礎論	2	集中	1・2年	42 単 位 以 上			○	○	
	生理学	2	集中	1・2年				○	○	
	日本の伝統文化	2	半期	1 年				○		
	運動学	2	半期	1・2年				○		
	野外実習	1	集中	1・2年				○		
	国語概説	2	半期	1 年		○				
	社会概説	2	半期	1 年		○				
	算数概説	2	半期	1 年		○				
	理科概説	2	半期	1 年		○				
	生活概説	1	半期	2 年						
	家庭（家族）概説	1	半期	1・2年						隔年開講(令和7年度休講)
	I C T教育活用論	1	半期	1 年		○				
	教育法規	2	半期	1 年						令和7年度休講
	英語概説	2	半期	2 年						
	書写	1	半期	2 年						
	ゼミナールA	2	半期	2 年						
	ゼミナールB	2	半期	2 年				○		

※幼稚園教諭2種免許取得を目指す者は、小学校教諭2種免許取得に必要な以下の専門科目を必要履修科目に充てることができる。

【教師論、教育原理、教育方法論、教育心理学、教職実践演習】

選択科目

区分	科 目 名	単位数	開講 期間	開講 学年	卒 業 (摘要)	小学校教諭	幼稚園教諭	國大教職認定	集中講義	備 考
選	教育心理学	2	半期	1 年	42 単 位 以 上	○		◇		
	国語科指導法	2	半期	1 年		○		○		
	算数科指導法	2	半期	2 年		○		○		
	社会科指導法	2	半期	1 年		○		○		
	理科指導法	2	半期	1 年		○		○		
	音楽科指導法	2	半期	2 年		△		○		
	図工科指導法	2	半期	2 年		△		□		
	体育科指導法	2	半期	2 年		△		○		
	家庭科指導法	2	半期	1・2年				□		隔年開講(令和7年度開講)
	生活科指導法	2	半期	2 年				□		
	外国語指導法	2	半期	1 年				○		
	道德教育論	2	半期	2 年		○				
	特別活動論	2	半期	2 年		○		○		
	総合的な学習の時間	2	半期	2 年		○				
	介護等体験	2	半期	1 年		○		○		
	特別支援教育論(幼)	2	半期	2 年			○			
	特別支援教育論(小)	2	半期	2 年		○				
	生徒指導とキャリア教育の基礎	2	半期	2 年		○		○		
	教育相談	2	半期	2 年		○		○		
	択	幼児理解と教育相談の基礎	2	半期		2 年		○		
教職実践演習		2	半期	2 年		○				
小学校教育実習Ⅰ		1	半期	1 年	○					
小学校教育実習Ⅱ		4	半期	2 年	○					
教育社会学		2	半期	1 年	○					
教育課程論(幼)		2	半期	1 年		○				
ピアノ実技Ⅰ		1	半期	1 年		○				
ピアノ実技Ⅱ		1	半期	1 年		○				
発達心理学Ⅰ		1	半期	1 年		○	◇			
子どもと健康		1	半期	1 年		○				
幼稚園副免実習		2	半期	2 年		○				
保育内容(健康)		1	半期	1 年		○				
保育内容(人間関係)		1	半期	1 年		○				
保育内容(環境)		1	半期	1 年		○				
保育内容(言葉)		1	半期	1 年		○				
保育内容(表現)		1	半期	1 年		○				
子どもと造形表現Ⅰ		1	半期	1 年		○				
子どもと造形表現Ⅱ		1	半期	1 年		○				
保育制度論		2	半期	1 年		○				
保育内容総論		1	半期	2 年		○				
子どもと言葉	2	半期	1・2年		○					
子どもと環境	1	半期	1・2年		○					
造形の基礎	1	半期	1・2年							
子どもと音楽表現	1	半期	1 年		○					
音楽の基礎	1	半期	1 年							

△ 小免取得者は、音・図・体のうち2科目4単位を修得しなければならない。

□ 図工科指導法・家庭科指導法・生活科指導法いずれか1科目2単位初等認定。

◇ いずれか 1 科目 2 単位を認定。